

子育て支援、がんばっています！

★「子育て相談おはなし会」やっています！

今年の7月から毎月第1火曜日に、宮崎県看護協会の協力を得て『子育て相談おはなし会』を開いています。

絵本の読み聞かせをした後、子育ての悩みを共有する時間を設ける他、保健指導・栄養相談・育児相談・保護者の健康相談等を行います。宮崎県看護協会の助産師さんが相談に応じてくださいます。

ある日の様子をのぞいてみると…

事例1 子どもと一緒におはなしを聞いて、リラックスした雰囲気になったところで、グループ相談スタート。

育児について困っていることなどを話されたお母さんには、経験豊富な助産師さんや、その時期の育児不安を乗り越えてきた先輩お母さんのアドバイスを受け、ちょっとスッキリしたようです。

お母さん同士でも話がはずんでリラックス出来たようでした。

⇒経験豊富な助産師さん・先輩お母さんのアドバイスが聞ける！

事例2 おはなし会終了後のグループ相談も、お友達同士のグループだったため、和気あいあいとお話が進んでいました。その後、個人的に育児相談をされていた方もいらっしゃいました。

⇒お友達同士で行けば、話も弾んでリラックスできる！

事例3 おはなし会終了後、相談会に移りました。初めて参加の方ばかりでしたが、グループ相談も助産師さんの巧みなリードでお話が弾んでいました。

その後、個人相談へと…なかなか病院などに行くことの出来ない、お母さん自身の健康も相談してほしいと、血圧計で血圧を測ったりしていました。

⇒赤ちゃんだけでなく、お母さんの健康（診断）相談もできる！

今後の『子育て相談おはなし会』は来年の2月5日（火）と3月5日（火）にも行います。ぜひお越しください。

★「子育て支援センターで読み聞かせ」やっています！

本館では、児童図書室で週3回の読み聞かせが行われており、この7月からは、上記のように宮崎県看護協会の協力を得て、『子育て相談おはなし会』も開かれています。

しかし、このような子育て支援サービスが受けられるのは来館できる方に限られてしまいます。そこで、「やまびこ」の出番!!

移動図書館車「やまびこ」はミニ県立図書館ですから、できればこれらのサービスを（例えほんの少しでも）遠隔地にお住まいの子育て中の保護者にも提供したいと考え、訪問することにしたのです。

県内の子育て支援センター等に絵本の読み聞かせや図書の貸出を行うため「やまびこ」での訪問を行うようになって3年目。

今年は、訪問先も増え、7町村10か所を訪問し、絵本の読み聞かせや図書の貸出に加え、「読み聞かせ」と「子育て」の講座を実施しています。



【楽しい読み聞かせ】

親子で「やまびこ」に乗り、一緒に本を探す光景はとてもほほえましく、癒されます。

“親が選んだ本”の読み聞かせもいいけれど“親子で一緒に選んだ本”には、“文字にはならない親子だけのもう一つの物語”が隠されているので、子どもの本に対する興味関心も違ってくると思うのです。（右の写真は、センター内に絵本を運び込み親子で選書をしている様子です。）

しかし…

読み聞かせをしてみると、誰もがぶつかる「選書の壁」

我が子のために…と思うから、どんな本がいいのかと悩むのです。

そんな疑問に答える形で実施した講座のタイトルは、

“ひろがる世界 つながる世界～絵本の読み聞かせをとおして～”

講師の田部外美さん（ととろ三人の会代表）は読み聞かせをしながら我が子の育ちに合わせた絵本選びのコツや五感をいかした遊びやわらべ唄のよさを話してくださいました。参加された皆さんは、大人も子どもも素敵な笑顔になり、センター内は優しく温かな空気に包まれたのでした。



【親子で選書】